

公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部 2023 年度第 2 回理事会 議事録

1. 日時

2023 年 7 月 24 日 (月) 15 時 30 分～17 時 00 分

2. 場所

札幌市立大学 会議室 (札幌市中央区南 1 条西 6 丁目 20-1 ジョブキタビル 9 階)、
及びオンライン (zoom)

3. 出席者

出席者：松澤、的場*、高橋、東、小松、齋藤*、大島*、西田*、廣川*、箕輪*、
原田 (康)*、原田 (裕)*、飯沼*、大鐘* (14 名)

委任状：澤田、桑原 (2 名) (以上、敬称略。*オンライン参加)

※進行：高橋副支部長 記録：小松

4. 議事

(1) 総会と第 1 回理事会の議事録の確認 (報告)

東理事より、総会と第 1 回理事会の議事録の説明が行われた。

(2) 評議員の交代について (報告)

東理事より、総会以降に発生した評議員の交代について説明が行われた。

(3) 雪氷災害調査チームの活動について (報告・審議)

原田 (裕) 理事より、雪氷災害調査チームの 2022/23 冬期の出勤と今後の予定が
報告された。

第 31 回講演会「雪崩から身を守るために」において、日本雪氷学会北海道支部が
北大山スキー部、雪崩事故防止研究会とともに主催者となることについて承認された。

(4) 支部研究発表会の総括 (報告)

箕輪理事より、対面で開催された研究発表会の参加者数、発表題数、事前準備、次
年度の予定などが報告された。

次年度は会場となる北大会議室の空きの関係から、5/31 (金)～6/1 (土) で開催
する予定であることが報告された。

次年度は懇親会の開催も視野に入れて、状況を見ながら対応することが承認され
た。

(5) 2023 サイエンスパークの参加について (報告)

飯沼理事より、本年度のサイエンスパークへの参加内容 (8 月 5 日の体験教室に
参画) について報告があった。

当日は理事 3 名で対応予定であり、資材は過去の備蓄を活用し、ドライアイス等
の消耗品のみ購入することが説明された。

(6) 2023 年度地域講演会実施について (報告・審議)

原田 (康) 理事より、地域講演会の実施案について説明があった。

講師謝金等について本部理事に確認し、会場となるオホーツク流水センターと調

整しながら準備を進めることで承認された。

(7) 北海道の雪氷の発刊準備報告

西田理事より現在の進行状況について説明があった。発表のうち 1 件は論文投稿が未着であり照会中である。

(8) その他

東理事より今年度の理事会については5月、7月、11月、3月の開催予定であり、次回11月の理事会では北海道雪氷賞の受賞者審議も議題となることが説明された。

東理事より、「雪氷」の支部便りについて提出済であることが説明された。

東理事より、社会貢献担当理事に対して、7月16日に開催した「紋別わくわく科学教室」の実施結果を取りまとめるよう依頼があった。

以上